

「ドンドン語ろう！ in南区（平成27年8月18日 南部公民館ホール）」開催時 ご意見用紙提出分 参加者：53名

| No. | ご意見 | 回答 | 局 | 担当課 |
|-----|--|---|-----------------|------------------------------|
| 1 | <p>南部作業所（陶芸）にお世話になっている。今年度から自主運営になったので「作業所」などの暗い名前ではなく、利用者で「好きな名前」を付けていいようにしてほしい。</p> <p>市からの返答は、自主運営前の名前を変更することは不可ということ。（現状のまま）</p> | <p>高齢者生きがい作業所については、市が主催する講座は廃止したものの、条例に定める施設として、使用を許可することにより講座の自主活動に対し作業に必要な場所を提供しているものであり、自主活動の団体ごとに施設の名称の変更を認めることはできないので、ご理解いただきたい。</p> | 健康福祉子ども局 | 高齢介護福祉課 |
| 2 | <p>1. 南部公民館の前庭（講座生よりの苦情）樹木を取り払い（テニスコート含む）駐車場にしたらどうか。 特にイベントがある時は大変困っているようである。</p> | <p>現在、南部出張所には、建物の東側・西側合わせて48台分の駐車場がある。公民館（児童館を含む）の講座等が重なるなどして自家用車での来館者が多いときは、職員が整理にあたり、正面のロータリー部分への駐車を誘導するなど駐車場所の確保に努めている。 当面現在の対応を継続し、今後の出張所再編の動向も見ながら検討する。</p> | 南区役所 | 南部出張所 |
| | <p>2. 川尻花火大会・精霊流しに対し、助成金がなぜ出ないのか。江津湖の花火大会には多くの費用が出ている。</p> | <p>江津湖の花火大会は、夏の夜を彩る風物詩として多くの市民の皆様から復活の強い要望があり熊本市を代表する花火大会として実施するもので、各地域の賑わいや交流を目的に実施される花火大会とは位置づけが異なる。また、各地域で次世代へ引継がれている祭り等への支援のあり方については、今後、整理が必要と考えている。</p> | 観光文化交流局 南区役所 | 観光振興課 にぎわい推進室 まちづくり推進課 |
| | <p>3. 行政より地域に依頼があった場合、イベント（例.健康づくりウォーキング）を実施すれば、費用は地域で負担しなければならないのか。</p> | <p>本市では、健康まちづくり活動を推進しており、ご理解をいただいた校区では、地域主催で健康づくりに関するさまざまな活動に取り組んでいただいている。 まちづくり推進課のコミュニティづくり支援補助金の対象となる活動であれば、補助金（単年）を受けられる場合がある。 また、活動内容に応じて職員の派遣などを行っているのでご相談いただきたい。</p> | 南区役所 | まちづくり推進課 保健子ども課 |
| 3 | <p>江津湖花火大会の御盛會を祈念する。川尻精霊流しや花火大会にも助成金をお願いする。 大西市長の今回の話で大変頼もしく感じる。声を届けるのでお願いする。</p> | <p>江津湖の花火大会は、夏の夜を彩る風物詩として多くの市民の皆様から復活の強い要望があり熊本市を代表する花火大会として実施するもので、各地域の賑わいや交流を目的に実施される花火大会とは位置づけが異なる。また、各地域で次世代へ引継がれている祭り等への支援のあり方については、今後、整理が必要と考えている。</p> | 観光文化交流局 南区役所 | 観光振興課 にぎわい推進室 まちづくり推進課 |

| No. | ご意見 | 回答 | 局 | 担当課 |
|-----|---|---|---------|------------------|
| 4 | 1. 幸山市長は、花火大会を中止し、市民の楽しみはなくなりガッカリしていたが、大西市長になって花火大会が復活したのは大変うれしく思う。今後とも、市の夏の行事として残してもらいたい。 | この度の江津湖での11年ぶりの花火大会は、復活を待ち望む多くの市民の皆様の声を受け開催したものだが、来年度以降については、今回の実施内容の検証を行い、熊本を代表する花火大会として継続していけるよう、関係機関と協議してまいりたい。 | 観光文化交流局 | 観光振興課 にぎわい推進室 |
| | 2. 資源ごみ（新聞紙・アルミ缶）について 毎週水曜日の資源ごみ（新聞紙・アルミ缶）を、ごみ捨て場（置場）に出しているのに、回収日の前日の夜になると軽トラを使って各町内のごみ置場からお金になる新聞紙だけを個人の人が何人も車で回って無断で回収している。市民が出しているのに、金儲けに無断で持っていったる。これは、市民の財産（資源）であるので、市として取り締まりをしてほしい。 | 本市では、「熊本市廃棄物の処理及び清掃に関する条例」に資源物の持ち去りを禁止する規定を設け、県警OBの嘱託職員4名を雇用し、早朝パトロールとして車2台の2班体制で巡回指導等を行っている。 また、関係機関が合同で一定の地域を集中的に監視（パトロール）する「一斉パトロール」も行い、一定の効果をあげている。 今後も、限られた予算・人員の中で、できる限り条例の実効性を補完できるよう努めてまいりたい。 | 環境局 | ごみ減量推進課 |
| | 3. 力合西小が開校したが、この校区にコミセンは新設されるのか。 | コミセンについては、概ね小学校区単位に設置しており、力合西校区についても建設候補地を調査中である。 また、建設はもとより建設後、管理運営については、地域で構成された運営委員会に委ねており、指定管理料（240万円/年）と利用料金（平均120万円/年）の合計360万円/年の範囲内で光熱費・人件費等賄っていただくことになっている。地域活動や地域福祉活動等の地域活動拠点として、力合西校区のコミュニティ構築のための利活用について自治会長様などと十分協議していきたい。 | 市民局 | 生涯学習推進課 |
| | 4. 南西部地区として、スポーツをする大きな競技場（グラウンド）がないので、地域の活性化のため、ぜひ新設してもらいたい。 | グラウンドを含めた体育施設においては、地域バランスを考慮し、計画的な再配置や整備の検討を行っている。 現在のところ、グラウンド新設の予定はないが、西区には城山公園、南区には雁回公園と市内でも比較的大きなグラウンドがあるのでご利用いただきたい。 | 観光文化交流局 | スポーツ振興課 |
| | 5. 市長との対話集会をどんどん開いて、市民の声を聞き、市政に反映してもらいたい。市民による市民のための市政を。 | 「ドンドン語ろう！in〇〇区」については、市長が地域に出かけ、市政に関して話をさせていただき、その後、参加されている皆様に本市のまちづくりなどについてご提案やご意見をお伺いする機会として、今年度は各区2回ずつ計10回開催しているところである。 市長に直接意見をいただく場としては「ドンドン語ろう！in〇〇区」を設けているが、本市ホームページに設置している「市民の皆様の声」や本市管轄の施設に設置している「市長への手紙」によって、市長宛のご意見も随時募集している。 なお、来年度以降の「ドンドン語ろう！」等の開催方法に関しては、今年度の開催状況を踏まえ検討する予定である。 | 市民局 | 広聴課 |

| No. | ご意見 | 回答 | 局 | 担当課 |
|-----|--|--|------------------|------------------|
| | 1. まちづくりの推進のためには、ボランティアの育成が急務と思う。ボランティアの活動の場所づくり、やりがいのある活動に取り組みが出来るように配慮する体制づくり。 | 本市では、市民活動支援センター「あいぼーと」を拠点としたボランティア活動への支援（ボランティアに関する情報の収集や提供、各種相談及び各種団体の連携支援、ボランティア団体への助成等）を行っている。 今後も、市民の皆様にもっとボランティアに関心を持っていただけるよう、市民活動支援センターにおいて効果的な情報発信に取り組んでいく。 | 市民局 | 市民協働課 |
| | 2. まちづくりを担う人材育成に参画したい | 南区まちづくりビジョンには、その実現に向けて「まちづくりの担い手の育成」を掲げている。各地域で自治会や各種地域団体がさまざまな活動されており、行政と地域団体が連携し、まちづくりの担い手を育てていくことが大切であると考えている。ぜひ、お住まいの地域活動に参画され、まちづくりを進めていただきたい。 | 南区役所 | まちづくり推進課 |
| | 3. 高齢者が安心安全の場所づくり 空屋の利活用の支援をお願いする（集まり、語り、健康づくり、認知症予防等のために） | 高齢者の集いの場としては、老人福祉センターの他、地域におけるサロン活動等がさまざまな場所で行われており、今後、地域ごとに空屋を有効活用したサロン活動等も考えられるので、他都市の状況も踏まえ研究してまいりたい。 | 健康福祉子ども局 | 高齢介護福祉課 |
| 5 | 4. ボランティアにより、独居高齢者への友愛訪問の実施のための傾聴力を高めるためのマナー研修 | 老人クラブ活動の中で実施されている友愛活動における傾聴や接遇については、独居高齢者訪問等を行うシルバーヘルパーの養成講座を老人クラブ連合会と共催で実施する中で、その講義内容に取り入れており、既受講者の再受講も可能としているところである。 | 健康福祉子ども局 | 高齢介護福祉課 |
| | 5. 親子の絆づくり、親子研修、講座の開催 | 本市では、公立公民館において、親子を対象とした各種講座をはじめ、子育て中の保護者を対象として、子育てに関する情報交換や相談の場を設ける「子育てサロン」、親子のふれあい活動や家庭のあり方等について自主的に学習する「家庭教育学級」を開催している。 また、生涯学習推進課においては、家庭教育の重要性を啓発するため、子どもの心理や接し方等について学習する機会を提供する「家庭教育セミナー」を実施している。 今後も市民ニーズや社会の要請に応じた講座の開催に努めるとともに、講座内容の充実を図っていく。 | 市民局 | 生涯学習推進課 |
| | 6. 地域には、部門別のかくれた人材を利活用。活動出来るための提供 | 各地域の方々との連携・協力により人材の発掘に努めていきたい。 | 南区役所 | まちづくり推進課 |
| | 7. 南区に、コンサートホールを設置できないか。西熊本駅の周辺にお願いしたい。 | 南区管内には、天明ホール、アスパル富合、火の君文化ホールなどホール機能をもった施設を有しており、また、市の中心部に（仮称）熊本城ホールを整備することで本市の賑わいを創出していきたい。 | 観光文化交流局 | 文化振興課 |
| 6 | 力合、日吉、富合校区の発展はものすごく、人口もドンドンと増えている。 それに対し、川尻校区は、お蔵とか古い文化だけが確立しているが、町自体の雰囲気は、ほとんど通りがなく、さびれた町となり人口が減っているので、川尻駅（動線として）西に藤崎台等の球場か、大型商業施設等を考えてもらえないか。 | 硬式野球場の移転・新設については、現在藤崎台球場のあり方について県の担当課と事務レベルでの検討を行っているところであり、同球場の課題につき具体的に整理を行っているところである。 【スポーツ振興課】 民間企業が自由に経済活動を行うことが原則とされる中、行政が大型商業施設等を特定の場所に誘致するといったことは難しい状況にあることをご理解いただきたい。 このような状況において、本市商業の振興及び地域の活性化を図ることを目的として、商店街等が活性化のために実施するイベント等への支援や空き店舗対策等を行っているところである。 【商工振興課】 | 観光文化交流局 農水商工局 | スポーツ振興課 商工振興課 |

「ドンドン語ろう！ in南区（平成27年8月18日 南部公民館ホール）」開催時 ご意見用紙提出分 参加者：53名

| No. | ご意見 | 回答 | 局 | 担当課 |
|-----|--|--|-------|---------|
| 7 | 市の公民館（幸田公民館）等にネット環境をお願いしたい。 ITの素晴らしさ、危険性、勉強会等をするとき。 現代は、PCにおいてネットがなければ出来ないことが多くある。熊本市もIT関連を推進してきたと思う。私もPCの講師をしているが、ぜひ設置をお願いしたい。 | 本市では、ICTを活用したまちづくりを推進しており、中心市街地の観光施設や公共施設に加え、区役所などの防災拠点施設への無料Wi-Fi環境の整備に取り組んでいるところである。 公立公民館におけるIT講座については、あらゆる世代の多様なニーズに応えられるように内容の充実に努める。 | 市民局 | 生涯学習推進課 |
| 8 | 熊本市に住宅リフォーム助成制度をつくってほしい。 制度をつくれれば、まちおこし等にも繋がると思う。毎年、熊本市役所の建築に関係のある課長、係長との対話の中で何回もお願いしているが、市の予算を個人住宅等には使うことはできないとのこと。 しかし、昨 year 天草市で1,000万弱の予算で実施された。好評で、すぐに追加予算が1億円つけられ、本年度も1億円の予算でスタートしている。助成といっても、全額ではなく、30%ぐらいの助成額の上限を決めて多くの住宅、職人にわたるようにして、助成金の支払いを地域で使える商品券で支払うという方法である。地域の商店街の反映にもつながると思う。 まずは、助成制度をつくってもらいたい。予算も高額でなく、はじめは3～4千万でもよい。 できれば、大西市長と話し合いの時間をつくってもらいたい。自分たちの利益ではなく、少子高齢化時代の対策とも思っている。 | 熊本市においては、介護保険住宅改修をはじめ、高齢者や障がい者のための住宅改造、戸建木造住宅耐震改修や耐震診断といった、各政策目的に沿った住宅リフォーム助成制度を設けている。 一般向け住宅リフォーム助成制度については、個人が所有する住宅の修繕や改修にどこまで公費による支援を行うかについて慎重な検討が必要であると考えており、本市では今後も、政策目的に沿った公益性の高い制度により支援を行っていく。 | 農水商工局 | 産業政策課 |
| 9 | 今回、このような市民の意見を聞く場、機会を設けられたことに、市長が住民の声を反映される姿勢が表れており、高く評価される。 1. 南区の振興計画の策定にあたり、行政ばかりでなく、市民の意見を聞くために公募の委員を設けてほしい。 | 計画等策定の際の市民意見の聴取について、ご提案をいただきありがとうございました。 ご承知のとおり、南区においては、平成24年度の「南区まちづくりビジョン」策定の際、幅広い分野の区民等で構成する「南区振興ビジョン策定懇話会」を設置、開催するとともに、3,000人区民アンケートや管内6地域での区民等ワークショップ、中高生ワークショップ、更には地域説明会の開催やパブリックコメントの実施など、多くの区民の皆様のご意見を伺う場を設けながら、その策定を進めた。 また、そのビジョンに掲げる“めざす区の姿”と6つの基本目標の実現のため、南区のまちづくりについてご意見をいただき、「南区まちづくり懇話会」を平成25年度から設置・開催しており、管内の地域代表や各種団体等で構成されるこの懇話会では、その委員16名中2名を公募委員として、2年に一度の改選の時期に広く呼びかけを行っている。 加えて、南区でのまちづくり事業についても、「区民参画と協働」を基本として、事業推進を図っているところである。 現状では、ご意見にあるような、南区における「振興計画」を新たに策定する予定はないが、今後とも、南区におけるまちづくりを進めていく際には、できるだけ多くの区民の皆様のご意見を伺うことができるような場の設置に努め、そのご意見を取り組みに反映させていきたい。 | 南区役所 | 総務企画課 |
| | 2. 城南町の水道（市水道）が夏にはお湯のように熱くなり大変不評である。もっと管を深く埋めて改善してほしい。 | 城南町では、計画的に上水道未普及地区への水道本管整備を進めている。水道本管は、家屋数等から配管口径を決定し、最適な埋設深度で整備を実施している。 しかし、整備済み路線では、お客様のご加入が進んでいない地区も多くあることから、水道水が水道本管内で滞留しやすくなり夏場の水温上昇の原因となっている。 より多くのお客様に上水道へ加入して頂けるよう、今後も広報活動に努めていく。 | 上下水道局 | 計画調整課 |

| No. | ご意見 | 回答 | 局 | 担当課 |
|-----|--|---|---------|---------|
| 9 | 3. 健康づくりと介護、医療の節減に、総合スポーツセンターのプールの温水化をしてほしい。その経費は費用対効果で充分おつりがくることになる。 | 総合スポーツセンターのプールというのは城南B&G海洋センターのプールのことと思慮する。B&Gプールの改修（温水化）については、全国各地のB&G海洋センターの改修実績等を考慮した場合、経費的に困難な状況である。温水化改修を行った各地の施設については、元々温泉が湧く地域等の条件が揃っており、設備等への初期投資費用・維持管理費用が抑えられている状況にある。 なお、隣接する城南総合スポーツセンターにはゴムチップを敷き詰めたウォーキングコースや最新の機器を導入したスポーツジムがあるので、これらを利用していただき、健康づくりや介護予防、医療費の節減に繋げていただければと思う。 | 観光文化交流局 | スポーツ振興課 |
| | 4. 地域の発展のために合併時に集落内開発制度の話があったが、あいにく杉上校区は農業関係者等のしほりもあって8年後のH28年3月には、それが解けるのでその後は是非60mの区域は集落内開発地区のエリアにいらしてほしい。 | 集落内開発制度の区域は、都市計画法第34条第11号の規定に基づき、市街化調整区域のうち、条例で規定する集落の戸数や距離の基準を満たす区域から優良農地等を除き指定するものであり、区域区分に併せて見直す予定である。 | 都市建設局 | 都市政策課 |
| | 5. 資料パンフの中の、第2次熊本市都市マスタープランに全体構想と併せて地域別構想があるが良いことだと思う。 しかし、平成24年に素案作成とあるが、その時点で南区の構想が予算機構でどうできているのか。その裏づけとなる構想予算があって初めて振興計画ができると思う。その点について市の考え方を聞きたい。 | 本市においては、平成21年3月に第2次熊本市都市マスタープラン、平成26年3月に地域別構想を策定したところである。また、これらの計画の策定に当たっては、部局横断的な会議体を設置し、財政部局や南区役所などの関係部署とも連携を図ってきたところである。 本市においても、人口減少、超高齢社会を迎えつつあることから、将来にわたって市民の暮らしやすさを維持するために、このマスタープランにおいて、公共交通を軸とした「多核連携都市」を目指すべき都市像として掲げているものである。 「多核連携都市」とは、都市機能が維持集積された中心市街地や地域拠点、利便性の高い公共交通により相互に連携するとともに、郊外部も含めた広域的な地域生活圏の核となる地域拠点においては、日常の生活機能が確保され、それらの拠点や利便性の高い公共交通沿線には居住が促進された都市である。 南区においては、島町・上ノ郷地区、南区役所周辺地区、城南総合出張所周辺地区及び川尻地区を地域拠点として位置づけているところである。 この目指すべき都市像を実現するために、本年6月に「熊本市多核連携都市推進協議会」を立ち上げ、具体的な施策の検討に入ったところである。今後、地域拠点への都市機能の維持集積などの具体的な取り組みを検討し、予算については、その後、関係課と協議してまいりたい。 | 都市建設局 | 都市政策課 |
| 10 | 雁回山はとても良いところだと思う。土曜・日曜は家族連れでよく登っているのがハイキングコースにしたら良いと思う。 | 雁回山は、富合、城南、宇土市、宇城市の各地域の麓から登山できるよう遊歩道が整備され、富合商工会により木原地区の文化遺産と雁回山を対象としたフットパスコースのパンフレットを作成されるとともに、「富合フットパス巡りガイドツアー」が定期的実施されるなど、手軽に登れる憩いの場として愛されている。 関係市や地域団体等と連携しながら環境整備を行うとともに、多くの方に訪れていただけるよう情報発信を行っていく。 | 南区役所 | 農業振興課 |

| No. | ご意見 | 回答 | 局 | 担当課 |
|-----|--|--|----------------|------------------|
| 11 | <p>市長との「ドンドン語ろうin〇〇区」はとても良い事業だと思うが、どうしても自治会長や男性中心となることが多い。参加しても、女性の意見を言えるような雰囲気ではないことがある。是非、女性の意見を聞く機会をつくってほしい。</p> <p>（女性のみの参加）</p> <p>子育て支援について、今現在活動しているボランティア団体を集めてアイデア、意見を聞くことができる機会をつくってほしい。</p> <p>子育てが終わると親の看護などなかなか夜出ることが出来ない女性の中にも、素晴らしい力を持った人たちがいる。子育て中の女性にもいる。ぜひ、女性のみの意見を聞く機会をつくってほしい。</p> | <p>「ドンドン語ろう！in〇〇区」については、市長が地域に出かけ、市政に関して話をさせていただき、その後、参加されている皆様に本市のまちづくりなどについてご提案やご意見をお伺いする機会として、今年度は各区2回ずつ計10回開催しているところである。</p> <p>このような直接対話の場に、世代や性別、障がいの有無などに関わらず、できるだけ幅広い層の方々にご参加いただき、実感のこもった生の声を受け止め、市政へ反映させる一つの契機とさせていただけるよう改善していくことは、担当課として大きな課題だと考えている。</p> <p>今回いただいたご意見も参考とさせていただき、来年度以降の直接対話について十分に検討していきたい。</p> | 市民局 | 広聴課 |
| 12 | <p>1. 雁回山整備振興 市長の130の公約に採用してもらい、お礼申し上げる。</p> <p>2. 現在、立案中の新熊本市総合計画に政策の柱として位置づけ、計画をたて、予算をつけて具体的前進をしてほしい。</p> <p>3. 雁回山整備連絡協議会を、強化充実し首長（県知事・熊本市長・宇土市長・宇城市長・熊本森林管理所長）同士の会議を開催し、振興の基本方針と施策について、共通の意思を疎通して組合と分担のもと、全体的発展を図ってほしい。</p> <p>（現在まで首長の出席はなく、担当課長の連絡会議）首脳会議の準備については、宇城地域振興局長、南区長に申請している。</p> <p>【課題】</p> <p>①為朝銅像の建設</p> <p>②自動車登山道の建設</p> <p>③第2展望所の復活（休憩所）木が茂ったことにより、休憩所になりました。</p> <p>④積極的PRの展開と登山の誘導</p> | <p>2. 新総合計画策定作業の中で、市長公約をどのように施策に反映させていくか、関係部署において検討を行っていく。</p> <p>【政策企画課】</p> <p>3. 雁回山は、緑豊かな自然を肌で感じ、麓の六殿宮、木原不動尊、御陵貝塚、また、近くの塚原古墳公園や下田のイチョウなどの歴史や文化にふれ楽しめる憩いの場であり、南区の自然環境・観光の拠点として位置づけている。</p> <p>これまで、本市独自でも、また、熊本森林管理署、熊本県宇城地域振興局、宇土市、宇城市、本市で構成する雁回山周辺整備連絡協議会（以下「協議会」）によっても、遊歩道の整備や案内看板の設置、パンフレットの作成、情報発信などに取り組んできた。</p> <p>今後、協議会の組織体制とあわせて雁回山の整備に当たっては、自然環境との調和を前提に、関係部署や協議会と連携を図りながら、地域のみならず多くの方々に愛され、守られ、訪れていただけるよう対応していく。</p> <p>なお、休憩所の眺望確保については、協議会事業により本年度中に実施する予定である。</p> <p>【南区役所農業振興課】</p> | 市長政策総室 南区役所 | 政策企画課 農業振興課 |
| 13 | <p>江津湖の花火大会について</p> <p>どのような形で、復活になったのか。市長はやってくれという話が多かったということだが、反対の声もあるので、しっかり協議してほしい。</p> <p>動物園の動物たちが可哀想ということもある。今年は決定しているので仕方ないが、来年は市民の声を聞いてしっかり協議してほしい。</p> | <p>この度の花火大会は、観客の皆様の安全対策を最優先事項として、11年ぶりに江津湖で開催することになったものだが、開催後においては、各方面からさまざまな声をいただいているところである。</p> <p>動物への影響については、今回寢室に早めに収容し飼育員が付き添うなどの対応により、特段の変化は見られなかったとの報告を受けている。</p> <p>来年度以降の継続開催については、今回いただいた各方面からのご意見を整理しながら、今後、実行委員会や関係者間において、今年の内容検証を踏まえ具体的に協議してまいりたい。</p> | 観光文化交流局 | 観光振興課 にぎわい推進室 |

| No. | ご意見 | 回答 | 局 | 担当課 |
|-----|--|---|-------|-----------------|
| 14 | <p>1. 上水道対策について抜本的対策等を望む。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・水道水が30度前後まで上昇する（3～4箇所）。市によると、本管の水の滞留による原因。普及率2割程度で低い。温水排出（6箇所）24時間、1日25t排出している。（市の節水目標は、230ℓ以下との関連はどうか） ・本管から私有地の支線は問題ないか。（本管90cm、支線60cm以上） ・市指定業者の指導が必要ではないのか。 | <p>城南町では、計画的に上水道未普及地区への水道本管整備を進めている。</p> <p>しかし、整備済み路線では、お客様のご加入が進んでいない地区も多くあることから、水道水が水道本管内で滞留しやすくなり夏場の水温上昇の原因となっている。滞留水の排出作業は、水温上昇を抑制する有効な対策であるため、夏場に限定して実施しており、ご理解いただきたい。</p> <p>水道本管は、家屋数等から配管口径を決定し、最適な埋設深度で整備を実施している。お客様が水道工事を施工されている私有地については、施工方法によっては水温が上昇する原因になることもあるため、予防方法を説明会等でお客様へ丁寧に説明させていただく。</p> <p>より多くのお客様に上水道へ加入していただけるよう、今後も広報活動に努めていく。</p> | 上下水道局 | 計画調整課 |
| | <p>2. 市職員の不祥事について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全職員が危機感を共有し「えり」を正してほしい。 ・不祥事時に伴う、市政への参画意欲の低下につながるのか。 | <p>不祥事の原因は、公務員としての倫理観の希薄さ、自らを律するという自覚の欠如といった職員個人に起因するもの、また、不適切な行動を許してしまった組織の体制、管理のあり方といった組織に起因するものであると考えている。</p> <p>先日、全職員に向けて、法令遵守をはじめとする綱紀の肅正はもとより、市民の皆様のご意見を積極的に聴き市民の視点に立って取り組むことが本市職員に求められていることを改めて認識し、自己の意識改革を図るとともに再発防止に努め、市政の信頼回復に全力で当たるよう指示をしたところである。</p> <p>今後も職員の徹底した意識改革、組織体制・管理体制の見直しを進め、再発防止に努めるとともに、市政の信頼回復に全力で取り組んでいく。</p> | 総務局 | 人事課 |
| | <p>3. 熊本市議会パワハラについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・不当要求等防止対策は（徹底した調査） <p>※特定議員の要求を許してきた、市の体制を検証すべき。</p> | <p>調印式における市議会議員の言動等については、3回にわたり不当要求等防止対策会議を開催し、調査報告を取りまとめた。</p> <p>防止対策会議としては、今回の事案については、不当要求行為等に相当すると結論付けたが、調査を進める中で、市の対応や組織体制についても問題があったと認識している。</p> <p>今回、明らかになった課題や反省点を踏まえ、不当要求防止等対策会議の仕組みのもと、議員等からの要望・意見等に対して一層真摯に対応するとともに、不当要求行為等は組織をあげて徹底して防止し、事務事業の適正な執行や職員の心身の健康の確保を図る組織作りに努めたい。</p> | 総務局 | 総務厚生課 |
| 15 | <p>道路交通法の改正があり、自転車に乗る者は車道を走るため、危ないことになっている。自転車専用道路をつくる計画はあるのか。</p> | <p>本市では、平成23年度に策定した「第2次熊本市自転車利用環境整備実施計画」に基づき自転車走行空間整備を実施しているところである。</p> <p>平成25年9月末に県立劇場前の学園大通りに自転車専用通行帯を整備した。また、白川の河川堤防等を利用して自転車歩行者専用道路などの自転車の走行空間整備を行っているところである。</p> <p>今後は、市中心部のみならず、地域生活圏においても自転車走行空間整備を検討してまいりたい。</p> | 都市建設局 | 土木管理課 自転車対策室 |

| No. | ご意見 | 回答 | 局 | 担当課 |
|-----|--|--|---------------|----------------------|
| 16 | <p>市の管轄ではないと思うが、熊本の玄関口、熊本空港の駐車場について。 JR駅のように30分無料にしてほしい。迎えにいても、10分、15分でも150円なので誰も停めず、路上にズラッと車が並び、とても見苦しいと思わないか。恥ずかしい。市として、働きかけてほしい。 それから、メールで他のことを要望したことがあるが、返事は「ご理解ください。」で締められ、検討する気はまるでないように思える。</p> | <p>熊本空港の駐車場に関するご意見については、個人情報を除き、管理者である一般財団法人 空港環境整備協会 熊本事務所へ情報提供させていただく。 また、本市では、今年度は各区2回ずつ開催している「ドンドン語ろう！in〇〇区」以外にも、本市ホームページに設置している「市民の皆様の声」や本市管轄の施設に設置している「市長への手紙」によって、市民の皆様のご意見を随時募集している。 「市民の皆様の声」については各担当部署から、「市長への手紙」については市長名で、申出人の方に回答をお返ししているが、その中には、担当部署で「検討させていただくもの」や「検討はしたものの実施は困難であるもの」、「そもそも本市で実施する余地がないもの」が含まれている。「ご理解ください。」で締めくくられているものについては、上記のいずれかにあたるものと思われるが、「検討中」の案件については、毎年度、各担当部署で進捗を確認する機会を設けている。</p> | 市民局 | 広聴課 |
| 17 | <p>私は大学生で、今社会問題の一つの「若者投票率向上」の為に活動する団体に所属している。 そのための施策として、「期日前投票所」を大学に誘致してもらえないか。 政治への関心向上のために、中学校や高校で模擬投票を行う取り組みが県内いくつかの箇所で行われてきたが、実際に有権者になるはずの大学・短大・専門学校になると、極端にそうしたことに制限が入ってしまう気がする。（学校ではなく学生主体は活動するところはいくつかある。） 九州で先に期日前投票所を大学に設けた鹿児島市に視察しに行ったが、時期的な問題もあって、学生より周辺住民の方のほうが投票に向かっているとのことだった。こうしたことも考えると劇的に若い人の投票率が上がる可能性が高いとはいえないし、また既存の投票所で十分という意見もあるだろうが、大学に投票所があるということが学生の政治参加向上に繋がれるとは考えられないか。 社会に出る直前の学生だからこそ、熊本市という地域に根づく学園都市だからこそ、こうした投票所設置を前向きに促してほしい。（勿論、行政だけの負担でなく、学校側と連携して。）</p> | <p>本市においては、政令指定都市移行に伴い、区ごとの選挙区となり、市内に5つの選挙区が存在することとなった。このことから、大学キャンパス内に設置するにしても、全市域からの学生を対象とすれば、5つの区の投票所の設置が必要となり、選挙ごとに投票期間中、常時投票所のスペースを確保しなければならず、キャンパス内を占有することとなる。 また、投票する学生の選挙人名簿登録の有無の確認や二重投票防止対策、投票箱等の管理に伴うセキュリティ対策など、市の公共施設に設置する場合に比べるとさまざまな課題が生じることとなる。 更に、選挙によっては投票期間が大学の休校期間に重なる場合があること、他市町村からの通学者及び住民票を移さずに在籍している学生が多いこと、大学の近隣住民への対応、市内にある複数の大学の統一的な対応など、多くの検討しなければならない問題がある。 以上のように、課題や対応が難しい問題が山積しており、全国の政令指定都市において設置している市はないが、今後は、これらの問題を調査研究していきたいと思っている。 このようなことから、来春執行予定の県知事選挙から全ての有権者が投票できる期日前投票所を、交通アクセス等、利便性が高い市役所及びその付近に設置することで、若い人を含め多くの方に利用していただきたいと考えている。</p> | | 選挙管理委員会事務局 |
| 18 | <p>私が最近感じた「住民の声が途中でとぎれ、市政に反映されていない点」や「熊本市の問題点」を記載してみた。 頑張って行政に取り組みされる市長のお役に立つことを切望する。</p> <p>①「安全・安心なまちづくり」の熊本市なので「通学路横の水路にガードレールを作ってほしい」との要望があれば、市は「ガードレール設置に向け努力するが、設置するには水路の管理者の了解を取って下さい」と言い、自ら水路の管理者に働きかけることはしない。</p> <p>飽田東小学校付近の通学路横の水路に子どもが何人か落ち危険であるので、水路関係者にガードレールの設置をお願いした。市は了解したが、水路の管理者は「年に一回程度の泥上げの際に邪魔になる」との理由で了解してもらえない。子どもの命とはその程度のものなのか。事故が起こってからでは遅すぎる。市も水路の管理者に働きかけてほしい。</p> | <p>現地の状況（危険性等）判断において、ガードレール及びガードパイプ等の設置を行っている。要望箇所の現地確認を行い、必要性に応じて関係機関との調整のうえ設置を行う。 【西部土木センター維持課】</p> <p>南区役所農業振興課が所管する農道に関する要望については、関係団体等の理解を得ながら対応している。 【南区役所農業振興課】</p> | 都市建設局 南区役所 | 西部土木センター維持課 農業振興課 |

| No. | ご意見 | 回答 | 局 | 担当課 |
|-----|---|--|------------|--------------|
| 18 | <p>②熊本市では下水道計画を中止（もしくは延期）しても住民には周知しない。そればかりか、中止（もしくは延期）にした地区の上流の一部に、要請もないのに勝手に下水道を接続する。</p> <p>当自治会の南部地区においては「平成26年には下水道配管を接続します」との住民説明会が行われていたが、現在に至るも接続されていない。予算等の関係もあり、予定通り実施できないこともあるが、その場合は、せめて自治会長だけにでも理由を連絡すべきではないか。それだけならまだしも、今回下水道を延長して、上流の一部にだけ下水を接続することである。</p> <p>下水道は排水路であるので、下流から漸次接続すべきではあるが、約束を破ってまで、上流のごく一部の住民にだけ下水道を接続するのは理解できない。一部の市議員が働きかけたと思われても仕方がない。</p> | <p>当該地区の整備時期は、平成22年度に実施した事業計画説明会において、平成26年度以降と説明していた。</p> <p>下水道整備については、事業計画に基づき、計画に沿って実施しているが、財源等の関係で、当初計画から整備が遅れている。</p> <p>下水道は下流側からの整備を基本としているが、当該箇所は、一時避難所である飽田総合出張所を優先的に整備することとして地元の説明を行った。</p> <p>当該地区で不足していた説明内容については、適切な時期に情報提供を行っていききたい。</p> | 上下水道局 | 計画調整課 |
| | <p>③自治会の仕事は市の仕事ではないから、市の職員は自治会の役員はするな。もし、自治会の役員をするなら休暇を取って行え。</p> <p>熊本市の職員が自治会活動をするときは休暇を取って行えということとは、「自治会役員はするな」と同じことと考えられる。市の職員は自治会活動を時間中に勝手にしてよいなどとはありえないが、例えば、「自治会の非常災害関係の打合せなどは外出扱いする」などの規定ぐらいはあっていると思うが、職員が自治会活動をする際の規約も全くないし、作成することさえ考えていないと思われる。</p> <p>自治会の業務は市からの要請が多くを占めるが、市は「やるのが当たり前。市の職員は協力しなくていい」と考えているのか。「市の職員は積極的に自治会活動に協力するように」という考えなら、市の職員で自治会の役員になっている者のリストぐらい作っているのだろうか。多分そのような物は存在しないであろう。</p> | <p>市職員が自治会活動に参加することは、地域コミュニティ活動の活性化のため有用であると考えており、今後とも推進していききたい。</p> <p>【区政推進課】</p> <p>地域力の維持・向上が一層重要になる中で、職員には自らが住む地域の活動に積極的に参加してほしいと考えており、行政と地域の実情を知るような職員となって、今後の自主自立の地域づくりに貢献できるように地域活動への参加を促していききたい。</p> <p>【人事課】</p> | 市民局 総務局 | 区政推進課 人事課 |
| | <p>④「住みやすいまちづくり」の熊本市だが、自治体から、「ごみステーションに設置するごみ収集庫をどこで販売しているのでしょうか」との質問には「そんなものは知らない。勝手に探せ」と言っている。</p> <p>先月も地域の有志一同で素晴らしいごみステーションを作り上げた。市長にも一度見に来てほしいものである。</p> <p>「市役所はごみ対策の予算をやるのが仕事であり、ごみ収集庫のことなどは知らない。たとえ知っていても、それを紹介したら一部の業者を優遇することになる。自分たちで探してください」とは何か。</p> | <p>各自治会で必要とされるごみステーションのボックス設置については、ステーションの大きさや素材、予算等もさまざまであることから、自治会によっては近所の鉄工所などに相談し特注されたり、ご意見の中でもご紹介いただいたように地域の有志の方々が製作されたりと、さまざまな方法で取り組まれている。</p> <p>本市としても、このようなご相談に対応できるよう、販売店等の情報収集に努めてまいりたい。</p> | 環境局 | ごみ減量推進課 |
| | <p>⑤「安全・安心なまちづくり」の熊本市は、ハザードマップの作成に力を入れていますが、作ることで自体が目的であり、完成した後に、新たな危険箇所が発生しても、新たに作り直すことなどしない。もし要望があれば、「自治会で勝手にやってください」と答えている。</p> <p>当自治会では、ハザードマップの作成に取り組んだが、避難場所を記載し、避難ルートを設定しても、実際避難する場所は市が決定するので、どこになるか分からない。</p> <p>一度作ったマップは、作成後に危険箇所が増えても作り直さない。自治会で作るように言われる。個人住宅の危険なブロック塀の記載はしない方がよいだろう。以上の事項など問題も多く、途中で休止し、防災クラブを先に設立した。</p> | <p>地域版ハザードマップ作成過程において、地域の皆様がまち歩きを行い、危険箇所や避難場所、避難経路等について確認し合うことや、マップをもとに家庭で防災について話し合うなど、「自助」「共助」の意識の涵養に繋がるものと考えている。</p> <p>また、出来上がったマップを町内の避難訓練等に活用いただくようお願いするとともに、本市で地域版ハザードマップ公開システムに入力しHPに掲載しているところであり、道路の新設や危険箇所の増加等により変更があった場合は修正していくこととしている。是非、マップ作成に取り組んでいただきたい。</p> | 総務局 | 危機管理防災総室 |

| No. | ご意見 | 回答 | 局 | 担当課 |
|-----|--|--|--------|-------|
| | <p>⑥市長から「市民の声を聞け」との指示があり、各部署とも各地でワークショップを開催している。この方式は、住民に発言させ満足感を与えるが、取りまとめは市の職員が行い、都合のいい部分だけ上に報告すればいい。そのため、取りまとめた意見を参加者に報告することはない。</p> <p>市役所から支所を通さず勝手に開催するなど、横の連絡も取らず、各部署の都合で開催するので、同じような内容だったり、日時が悪かったりしており、真剣に意見を聞く姿勢が感じられない。</p> <p>ワークショップの意見を参加者に報告しないのは、ただ単に「住民の意見を聞け」と言われたので実施し、都合のいい意見だけを取り上げ「この政策は市民の意見を十分反映して作りました」とするためと思われる。</p> <p>こういうことを熊本弁では「帳面けし」という。本当に意見を聞きたいのであれば、勝手に日時を決めず、自治会などと協議し日時ややり方を決めるはずである。自治会長間でも、参加する意義は少ないという感触が増えている。</p> | <p>新総合計画の策定にあたっては、まず、市民の皆様のご意見を伺い、計画案の作成を行っていくこととしており、6月以降行っているワークショップや市民懇話会では中学生以上が参加できるようにして、幅広い意見をいただいている。</p> <p>ワークショップでいただいた意見は、ホームページに公開をして、参加者の皆様にもご覧いただけるようにしている。</p> <p>今後は、地域情報や課題を収集することを役割とする地域担当職員を配置して、収集した情報を市政に反映させていけるような制度づくりを進めてまいりたい。</p> | 市長政策総室 | 政策企画課 |
| 18 | <p>⑦「歴史・文化を育むまちづくり」の熊本市だが、熊本市の図書館では、パソコンを持ち込んで歴史の勉強をしようとすることはできるが、そのパソコンの電源に図書館のコンセントは使わせない。</p> <p>東京都はスマホを無料で充電できる「シティチャージ」サービスを始め、観光客等の利便性を高めようとしているが、熊本市の図書館ではパソコンの電源コードを接続することさえもできない。</p> <p>せめて、有料でもいいので使わせてほしい。例え、市長の一言で使用できるようになっても、「ちゃんと周知しなさい」と指示しなければ、図書館に「パソコン電源をコンセントから取れるようになりました」の札を掲示するぐらいの周知しかしないと考えられる。</p> | <p>熊本市立図書館、熊本市立城南図書館及びくまもと森都心プラザ図書館では、学習室（席）を設けパソコンをご利用の際、電源の提供も行っている。</p> <p>しかし、植木図書館では、現在、電源が提供できる環境ではないこと、とみあい図書館は、平成27年4月から、公民館図書室から図書館分館に移行したが、電源について対応していなかったことから、早急に提供できるよう検討する。</p> <p>なお、公民館図書室においては、学習席のスペースがほとんど無く閲覧席のため、パソコンの持ち込みができる場所は3箇所しかなく、電源の提供は行っていない。今後、公民館図書室において、パソコン及び電源の提供については、公民館と協議を行っていく。</p> | 教育委員会 | 図書館 |
| | <p>⑧熊本市の図書館では地域の独自性を生かした配本は少なく、来館者を増やそうという意識もない。</p> <p>例えば飽田町は、ナスビやネギの産地であるが、図書館にそれらに関連する本は少ない。野菜産地のデータや病虫害の本を増やし、図書館に行けば高品質の野菜作りに役立つというような、地域の産業をリードする図書館であってほしい。</p> <p>来館者を増やそうとする意識があるなら、来館者の数値目標と対策が必要だが、あるのだろうか。</p> | <p>本市の図書館並びに公民館図書室では、教養、調査・研究、趣味等に必要とされる図書資料を幅広く収集することとしており、生活、仕事、学習における課題解決支援に役立つ図書の収集にも努めているところである。</p> <p>くまもと森都心プラザ図書館のビジネス支援とともに、農業系、医療系の図書の収集については、熊本市内の図書館・図書室での充実を今後も図っていく。</p> | 教育委員会 | 図書館 |
| | <p>⑨市の図書館では借りた人が本を傷つけた場合、同じ本を弁償させるが、同じ本がない場合は同種のより高額の本を弁償させる。その本を修理することも少なく、その本を見つける手助けもしない。</p> <p>本を傷つけた場合、まず修理できるか否か検討し、修理できるものは図書館で修理すべきと考えるが、その気は少ない。</p> <p>減価償却を考えて本代を徴収すべきと考えるが、減価償却の考えはない。同じ本を購入することは図書館では簡単にできるはずだがしない。傷つけたあなたが悪いから、あなたが探さなさいということだろうか。</p> | <p>弁償については、修理が困難な場合に限りお願いしている。類似本での弁償は、入手不可能（絶版等）なものに限りお願いしており、金額に関しては、台帳記載価格以上でお願いしているところである。</p> <p>また、本の原価償却については、古くなった本が必ずしも価値がなくなるとは限らず、逆に貴重さが増す本もあるため、本に関してはすぐわないと考える。</p> <p>最後に、弁償の場合は、必ず入手できるかを調べたうえでお伝えしており、入手不可の場合は類似本を調べ、その類似本についても入手可能かを調べたうえで、お伝えしている。</p> | 教育委員会 | 図書館 |

| No. | ご意見 | 回答 | 局 | 担当課 |
|-----|--|---|-------------|-----------------|
| 18 | <p>⑩市は住民の声を聞くが、担当部署に任せっきりで管理する部署はない。本当に聞く気があるのか。</p> <p>市に上がってきた意見・要望は担当部署に回すだけ。市は「担当部署で十分管理している」というのだろうか、本当に管理しているのだろうか。担当部署を監視する部署はあるのか。担当部署を信頼する性善説もいいが、最近職員の質が低下し事務処理のミスも以前より増えていると聞く。ワンストップサービスの考えはなく、自分の仕事以外はしないという態度が正しいのか。</p> <p>担当部署がちゃんと住民の声を聞いているのかを二重チェックしないという態度が正しいのか。市に上がってきた意見要望を取りまとめ、解決した意見・要望、未決の意見・要望、トラブルになっている意見・要望など把握し、対処する独立した部署の設置が望まれる。</p> | <p>本市では、今年度は各区2回ずつ開催している「ドンドン語ろう！in〇〇区」以外にも、本市ホームページに設置している「市民の皆様の声」や本市管轄の施設に設置している「市長への手紙」によって、市民の皆様のご意見を随時募集している。</p> <p>「市民の皆様の声」については各担当部署から、「市長への手紙」については市長名で、申出人の方に回答をお返ししているが、その中には、担当部署で「検討させていただくもの」や「検討はしたものの実施は困難であるもの」、「そもそも本市で実施する余地がないもの」が含まれている。「検討中」の案件については、毎年度、各担当部署で進捗を確認する機会を設けている。</p> <p>市の業務は専門的に細分化されているため、各担当部署で責任を持って各業務にあたっており、市民の皆様からいただいたご意見やご要望に対しても各担当部署で検討し解決や改善に努めている。ご意見の窓口である広聴課でも、各担当部署の対応に関しては、対応そのものの適否ではなく、ご意見等に関してきちんと回答しているか否かを確認するようにしているが、今回いただいたご意見を参考にさせていただき、各担当部署での進捗をより効率的に把握できるように努めていきたい。</p> | 市民局 | 広聴課 |
| 19 | <p>「ドンドン語ろう！in南区」に参加して 8月18日(火曜日)に開催された「ドンドン語ろう！in南区」に参加して、私の私感を申し述べたいと思う。</p> <p>大西市長には、各区の「ドンドン語ろう！in〇〇区」に参加され、主催者としてさまざまな意見を聞かれたことと思う。今回の会はなんとなく校区の陳情会になっているような感じがした。また、大西市長の返答にも、在り来たりの返答に失望感を若干感じた。</p> <p>本来、市政を運営していくためには、当然多額の税金が使われる。また、かなりの労力も必要になる。しかし、それでは、市政の活性化を図る上では、満足いく事業は出来ないと思う。今日の会場を、見ていただくと出席者は、私を含め、ほとんどが高齢者である。長年人生を歩み、それぞれに価値観が違う人生を過ごされてこられた。それは、卓越した経験と知恵と社会観を持っておられるということ。</p> <p>ただ単にお金を使い活動や事業をすることは、簡単なことである。しかし、お金を使わないでやる活動がこれからは大事ではないかと考えている。なかなか難しいとは思いますが、地域が、校区が一丸となり連携を強化し、地域防災や高齢者福祉活動の高揚を図り、自助、共助、近助の精神を育む活動を、この城南校区で皆様のご支援とご協力の下、頑張っている。</p> <p>その活動の一環として、国土交通省協力の下、道の日(3月10日)に合わせ、8月9日(日)午前7時より1時間程度、国道3号線の一斉清掃活動を行った。昨年に引き続き2回目の開催である。(参加者450名)校区住民の皆様、子ども達5年生、6年生対象で、校区の企業の皆様(国道沿い約20社100名)と共に爽やかな汗を流した。また、関係機関(南部公民館、学校)の皆様にも参加いただいた。</p> <p>このような、活動が他校区に広がり、浸透し、校区で出来ることは校区で、町内で出来る事は自分たちでやる精神が生まれればと願っている。地域には環境ボランティア委員会がある。小学校やコミセン、南部公民館などに門松を設置している。このような日本の伝統文化などを子ども達に継承することも校区の育成事業として開催している。</p> <p>今後の「ドンドン語ろう！in〇〇区」も各区の特色を活かし建設的な意見が溢れ、活力ある校区作りが出来る事を期待しつつ、私の私見として述べさせていただいた。</p> | <p>「ドンドン語ろう！in〇〇区」については、市長が地域に出かけ、市政に関して話をさせていただき、その後、参加されている皆様に本市のまちづくりなどについてご提案やご意見をお伺いする機会として、今年度は各区2回ずつ計10回開催しているところである。</p> <p>また、自治会を対象とした直接対話事業に関しては、昨年度までも「校区自治協トーク」として開催してきたところであるが、今年度からは、それぞれの区において、地域へ出向いたり、既存の会議(自治会長出席)を利用したりする形で、地域役員の方々から市政に関するご意見・ご提案をいただく取り組みを実施することとしている。</p> <p>これらのような直接対話事業以外にも、本市ホームページに設置している「市民の皆様の声」や本市管轄の施設に設置している「市長への手紙」によって、市民の皆様からのご意見を随時募集している。</p> <p>なお、来年度以降の「ドンドン語ろう！」等の開催方法に関しては、今年度の開催状況を踏まえ検討する予定である。</p> <p>【広聴課】</p> <p>貴重なご意見として、今後の運営の参考とさせていただきたい。</p> <p>【南区まちづくり推進課】</p> | 市民局 南区役所 | 広聴課 まちづくり推進課 |

| No. | ご意見 | 回答 | 局 | 担当課 |
|-----|---|---|---|-----|
| 20 | <p>JR西熊本駅は面積不足で欠陥駅 平成2年3月西南部拠点づくりと位置づけ、西熊本駅広場にバスターミナルの設置が、平成4年都市計画で決定した。西熊本駅は面積は4,600㎡であったが、その後駅舎に700㎡とられ、新交番に100㎡とられ実際面積は3,800㎡であり、この中にバスターミナルとして1台、タクシープール6台、一般駐車場12台駅舎の中のミニ公園0㎡で、絶対面積が不足する。</p> <p>できあがったら一般市民から欠陥駅と言われるのは目に見えている。前市長からはあれだけあれば大丈夫と言われていたが、去年11月20日に手紙をもらっているが、まちづくりでは絶対面積不足であり、欠陥駅を後世に残したくないとの観点から広める努力が必要と考える。</p> <p>バスターミナルは、平成7年8月熊本広域都市圏整備に関するアクションプログラムで既に発表済み。新駅の駅前広場に事業名、事業概要で。</p> <p>車両増加の見直しについて 平成6年当時の熊本市への車両の登録台数 318,569台市統計課調べ 平成25年の登録台数 435,275台 市統計課調べ 平成26年 見込み台数 30,000台 市統計なし 平成27年 上に同じ 30,000 上に同じ 平成28年 上に同じ 40,000台 上に同じ 合計 535,275台</p> <p>外に拠点づくりが完成で、力合西小学校の開校で野口、荒尾、八分字方面の新規住宅建設で、人口増加が目立ち、自動車増加見込まれる。平成4年当時は1軒に1台の車が、今は1人に1台の時代でも現在の駅の面積では足りない。</p> <p>都市計画の見通しの難しさ 来年は平成28年であり、都市計画で決めたのは、平成6年であり24年先の見通しは困難で、誰でも簡単にできるものではない。アクションプログラムにあるバスターミナルは鉄軌道との関係から絶対必要と考えると3,800㎡ではどうにもならぬ。</p> <p>つまり欠陥駅のそしりは受けるのは明らか。この地域はどんどん人口は増加で、暫くは止まらない。熊本港までまちづくりは進み、西南部拠点づくりは大成功。先人達の先見性に頭が下がる。</p> <p>熊本市が、隣接する県有地の8,041㎡を買い取っていただきたい。 D区画の対応については、平成21年5月25日に蒲島県知事に、6月10日には幸山市長に同じ内容で請願書を持っていき、しかも請願人1万277名の署名簿付で請願しているが、請願に対する正式回答は本日に至るまで両者にはなく、無視されている。</p> <p>常識で考えて、請願があったら、それに答えることは当然と思うが、それが無い。地方自治法第1条法律の目的には民主的にして能率的な行政の確保を図るとある。</p> <p>D区画は永年話し合いで駅の面積4,600㎡と県有地8,041㎡合計12,641㎡がその対象と理解し、請願書もこの考えに基づいて提出している。県のアクションプログラムには事業名ターミナルの設置、事業概要として新駅の駅前広場にはバスターミナルを設置すると県は自ら発表</p> | <p>西熊本駅の東側にあるD区画については、これまで熊本県において利活用について検討されてきたところであり、本市にも平成25年4月と8月に取得希望の調査があったものの、市が主体となって利活用する計画はないと回答させていただいたところである。</p> <p>また、利活用策の一つとしてご意見をいただいた車両ターミナルなどとしての活用については、現在計画中の駅前広場などにはバスやタクシーの乗降場をはじめ、送迎用の駐車スペースや高架下に駐輪場を配置するなど駅前広場として必要な機能を確保することとしており、駅利用者向けの駐車場についても、JR九州が需要を見極めつつ、必要に応じて高架下に整備を検討されることとなっていることから、本市がD区画を活用して駐車場等を整備することは考えていない。</p> <p>しかしながら、ご意見いただいたようにD区画の土地利用については、地域の方々の強い思いもあることから、本市としても地元で議論されていることを改めて県にお伝えするとともに、引き続き地域拠点としてふさわしい土地利用が図られるよう働きかけていく。</p> <p>また、西南部地域における新たな交通結節点となる西熊本駅予定地は、JR鹿児島本線と東バイパスから熊本港に繋がる主要地方道熊本港線の交差する交通の要所に位置することから、円滑な交通処理を行うために、西熊本駅への出入り口となる熊本港線の新幹線西側で交差点改良を行うとともに、駅前広場に東バイパスライナーを乗り入れて結節を図り、JRとバス相互のスムーズな乗りかえが図れるように、今後、バス事業者との協議を進めていく。</p> <p>【交通政策総室】</p> | | |

| No. | ご意見 | 回答 | 局 | 担当課 |
|-----|---|----|-------|-----------------|
| 20 | <p>している。新駅のバスターミナル、これは県も市もどう処理したのか分からない。バスターミナルは、それ相応の面積の確保必要である。（5台から10台必要）。</p> <p>知事も、市長もD区画へ手を付ける前に、請願者に対して回答をしなくてはならない義務がある。県民は憲法上主権者であり、地元とは協議が必要。6年前の請願書を忘れられたのか。私達も1万277名の署名簿集めるのに10ヶ月かかった。県知事には嚴重抗議した。前市長には何にも言っていない。言う機会が無くなったので。社会生活には折り目、節目がある。説明すべき点はハッキリ説明し、関係者の納得を得るような行政を望む。</p> <p>県有地買収はよろしく願います。私たちの時代に欠陥駅を無くすため頑張ってほしい。売るなら熊本市に売ってくださいと言ってある。あの土地は民間に売る土地ではない。</p> <p>また、九州の真ん中で熊本の真ん中で熊本の発展と九州の発展に地勢的利活用は計り知れない所である。ぜひ、確保が必要。私達は総会の決議で今市長にお願いしているところである。</p> | | 都市建設局 | 交通政策総室 都市政策課 |

| No. | ご意見 | 回答 | 局 | 担当課 |
|--|--|--|---------------------------|--------------------------|
| 21 | <p>要望書 平成27年1月13日報道。 「高市早苗総務相と麻生太郎財務相は12日2015年度の地方全体の収支見直しについて折衝し、歳入で自治体が自由に使える一般財源総額を過去最高の6兆1兆5千億とすることで合意した。自治体に配る地方税総額は14年度比1千億円減の1兆6兆8千億円。歳出項目には「まち、ひと、しごと、創生事業費」をあらたに設け1兆円を計上した。」と報道で知った。 地元まちづくりはこの1兆円狙って、次の通り要望する。1兆円を47都道府県で割ると1県当たり約220億円、27年度一般会計熊本市年間予算＝2,962億円。</p> | <p>西熊本駅の東側にあるD区画については、これまで熊本県において利活用について検討されてきたところであり、本市にも平成25年4月と8月に取得希望の調査があったものの、市が主体となって利活用する計画はないと回答させていただいたところである。 また、利活用策の一つとしてご意見をいただいた車両ターミナルなどとしての活用については、現在計画中の駅前広場などにはバスやタクシーの乗降場をはじめ、送迎用の駐車スペースや高架下に駐輪場を配置するなど駅前広場として必要な機能を確保することとしており、駅利用者向けの駐車場についても、JR九州が需要を見極めつつ、必要に応じて高架下に整備を検討されることとなっていることから、本市がD区画を活用して駐車場等を整備することは考えていない。</p> | | |
| | <p>① 九州横断国際観光道路、(長崎、熊本、大分県)を利活用しD区画は観光ブームに乗って、「まち、ひと、しごと、」について、まちには観光ガイド学校100名収容の建物及び設備、外国人客の土産品販売、観光案内、西南部の交通及び観光結節点、駐車場、車の給油施設、サブパスタミナル、パークアンドライド等の社会基盤整備などの千載一遇の機会でもある。西南部地方の発展の拠点としての整備が必要。</p> | <p>しかしながら、ご意見いただいたようにD区画の土地利用については、地域の方々の強い思いもあることから、本市としても地元で議論されていることを改めて県にお伝えするとともに、引き続き地域拠点としてふさわしい土地利用が図られるよう働きかけていく。 また、西南部地域における新たな交通結節点となる西熊本駅予定地は、JR鹿児島本線と東バイパスから熊本港に繋がる主要地方道熊本港線の交差する交通の要所に位置することから、円滑な交通処理を行うために、西熊本駅への出入り口となる熊本港線の新幹線西側で交差点改良を行うとともに、駅前広場に東バイパスライナーを乗り入れて結節を図り、JRとバス相互のスムーズな乗りかえが図れるように、今後、バス事業者との協議を進めていく。 【交通政策総室】</p> | 都市建設局 | 交通政策総室 都市政策課 |
| | <p>② 熊本港を5万トン級が入港できるようにすること。現行約3万トンクルーズ船1隻、集貨物船1隻、計2隻購入し船員養成を行い海外展開を行う準備に取り組んでもらいたいと願っている。 また、九州観光の中心地であるから熊本市に頑張る九州観光、国際観光のタクトを存分に振るっていただきたいと願っている。 既に社会基盤整備済みの公共交通接続の総合機能発揮政策により、熊本県民市民の福祉向上、都市機能の発展などに多大な成果が期待できるD区画と確信している。 有明海は干潟港で、埋まったら掘ることも先輩達は承知の上で記録に残している。稼いだ金で掘るように、作る時から覚悟している。 T P P交渉がまとまれば12カ国の貿易が盛んになるのは明らかである。</p> | <p>観光面では、九州中央という地の利を活かし、長崎・大分を結ぶ横軸連携や福岡・鹿児島を結ぶ縦軸連携により、プロモーションに取り組んでまいりたい。 【観光振興課】</p> | 農水商工局 観光文化交流局 都市建設局 | 産業政策課 観光振興課 交通政策総室 |
| | <p>③ 新駅広場への進入口、出口での一般車・公共交通路線バス・交通結節点としての信号機設置による機能拡充によって、熊本市道・国道3号線・国道57号線における各交差点での右折左折により、鉄軌動と公共交通機関の有効利用など計り知れないものがある。 面積不足の場合、C区画利用も考えなければならない。</p> | <p>現状の熊本港は、-7.5mの貨物船岸壁1バースが整備され、クルーズ船においては2～3万t級までの入港ができるようになったところである。しかし、最近の各国のクルーズ船は大型化し、7～10万tを超える船も多くなっている状況であり、熊本港も港湾計画にある-10m岸壁の早期整備について、今後も国や県に要望していく必要があると考えている。 海外展開については、東アジア諸国との経済交流等を行っているところであるが、そのためのクルーズ船購入や船員養成については行政では予定していない。 【産業政策課】</p> | | |
| | <p>④ この起点は、巨大公共施設・アクアドーム・グランメッセ・パークドームに直線で結ばれている。日本的規模のイベント等への交通結節機能が発揮できる。</p> | <p>阿蘇の観光に関していただいたご意見の内容については、個人情報を除き、所管先の熊本県へ情報提供させていただいた。 【広聴課】</p> | | |
| <p>⑤ 更に、日本のへそは東京、九州のへそは熊本、熊本のへそは農試跡地D区画であり、九州の中心点として、県道51号線（熊本港線・近見沖新線）旧国道熊本市道・九州の縦軸国道3号線とも直結しており、西方・熊本新港・天草・島原・雲仙・長崎へ。北方・熊本中心市街地・交通センターへ。東方・菊池・湯布院・阿蘇山・大分・別府・宮崎へ。南方・八代・人吉・鹿児島へ、と巨額血税投資による社会基盤整備済みの交通結節点・観光結節点の優位性を既に備えている地点である。</p> | | 都市建設局 観光文化交流局 | 交通政策総室 観光振興課 | |

| No. | ご意見 | 回答 | 局 | 担当課 |
|-----|---|----|-----|-----|
| 21 | <p>⑥ 阿蘇地区の観光環境整備について、阿蘇山は世界一の観光資源を持ちながら宣伝が下手で世界に知られていない。 眠っている大自然を観光ブームで目を覚ませ27万年の間に7回の噴火、地鳴り、大草原、大カルデラの見える大観峰あたりに観光タワー設置、キャンプ場10箇所新設、人工芝スキー場新設、阿蘇の歴史、生活文化、伝統などを知らせる総合会館の建設、外国語の看板が必要。世界選手マラソン大会の実施、赤牛バーベキューの試食の提供、オリンピック案内で世界に宣伝の絶好のチャンスである。 地方創生1兆円を見逃すことなく熊本市の発展の為、花火のごとく頑張してほしい。地域と一緒に頑張ってほしい。以上要望する。</p> | | 市民局 | 広聴課 |